

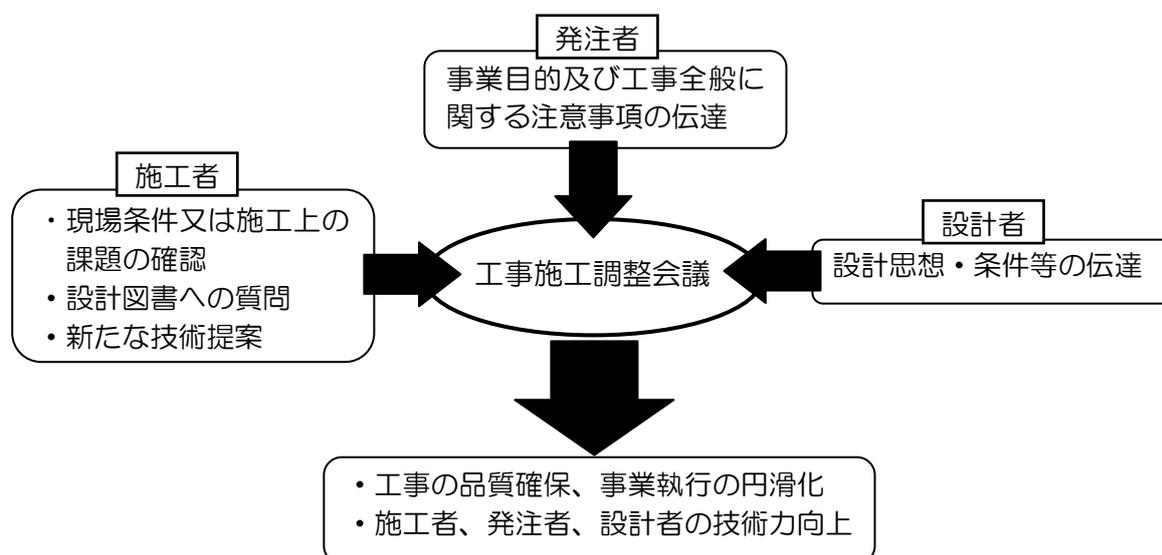
工事施工調整会議(三者会議)の実施について

工事施工調整会議（三者会議）とは、発注者、設計者、施工者が工事着手前（施工者による設計図書の照査及び現地調査終了後）において一堂に会し、事業目的、設計意図・条件等の情報の共有及び施工上の課題等に対する意見交換を行い、相互理解を促すもの。

1. 目的

- 発注者が求める品質や機能を確保しつつ、円滑な工事施工を図る。
- 施工者は施工現場の効率化、設計者は成果品の品質向上を図る。
- 設計、施工分野の技術知識を相互に共有することにより、それぞれ一層の技術力向上を図る。

2. 効果



3. 対象工事（参考）

- 構造計算を伴う構造物（橋梁等）がある工事
- 複雑な設計条件（地盤条件、施工計画等）がある工事
- 新技術及び新工法を用いて設計が行われている工事
- 作業工程に制約がある工事

4. 開催要件

- 現場状況や施工内容等を勘察し、工事担当課が決定
- 受注者が開催を要望する場合は、工事打合簿により協議

5. 設計者の出席費用

発注者が負担するものとし、会議開催前に設計者と「〇〇工事設計施工技術連絡業務委託」を随意契約する。